

# くらぶち道祖神の里めぐり



## ■小栗上野介顕彰慰霊碑

小栗上野介は徳川幕府の要職として活躍し、横須賀製鉄所の建設や、日本最初の株式会社を設立するなど、日本の近代化に大きな功績を残しました。しかし、彼の實力と考え方に不安を抱く倒幕軍の追討令により、水沼川原で斬首されました。碑には「偉人 小栗上野介 罪なくして此処に斬らる」と刻まれています。



## ■戸春名神社

江戸時代に様名信仰が浸透し、様名神社は雨乞いの神として有名で関東各地からの信者が賑わっていました。その参詣路の入口に、戸春名神社が勧誘されています。また、様名神社に祀られていた勝軍地蔵が、明治の廃仏毀釈の時に危うく捨てられそうになりましたが、戸春名神社に預けられ、助かったと言います。今では貴重な文化財として保存されています。



## ■蓮華院

真言宗豊山派流水山普門寺蓮華院といいます。文和二年（1353年）に創立したと寺記にあります。水沼の厄除観音、北向き観音といえは有名です。本尊は千手観音菩薩で慈覚大師の手による作と伝えられ、秘仏となっています。拝観はできません。長野県別所温泉にある北向き観音の姉観音と伝えられています。節分の日の北向き観音での厄落としは特に靈験があるといわれ、節分の晩は厄落としの人々で賑わいます。

## ■お問い合わせ

高崎市倉渕支所 〒370-3492 群馬県高崎市倉渕町三ノ倉303  
TEL.027-378-3111 FAX.027-378-4024  
<http://www.city.takasaki.gunma.jp/docs/2013121300049/>  
E-mail: kurabuchi-chiiki@city.takasaki.lg.jp



## ■鳥川

全長61.8キロで利根川の支流河川。途中で碓氷川、鶴川、神流川と合流し、玉村町・伊勢崎市付近で利根川と合流します。

- 「鳥川」という名前の由来には3つの説があります。
- ① 水源の地形が唐臼（からうす：中国の臼）状のため、カウス川と呼ばれ、後に転化した。
  - ② 水源が鳥の黒いくちばしのような岩から出ているため名付けられた。
  - ③ 生死をさまよう日本武尊（ヤマトタケルノミコ）を鳥が水場に案内して命を救ったという伝説があり、その場所が鳥川の水源にあるといわれているため名付けられた。



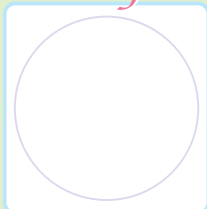
## ■くらぶち アクセスマップ



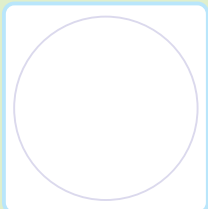
- お車では、関越自動車道高崎インターから倉渕支所（道の駅）まで約30km・60分
- 上信越自動車道松井田妙義インターから約20km・30分
- 電車・バスでは、高崎駅西口から群馬バス「権田行」乗車、倉渕支所（道の駅）まで60分
- ※長野新幹線安中榛名駅からタクシーなら約13km・20分

○スタンプは「倉渕公民館」に設置してあります。

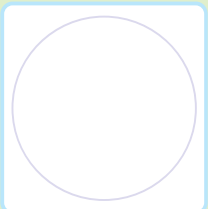
## Stamp Note



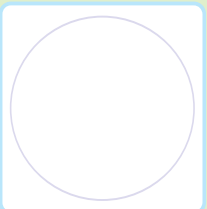
13. 下水沼の道祖神



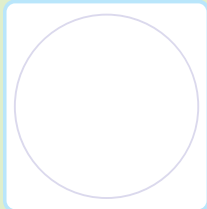
14. 中郷の道祖神



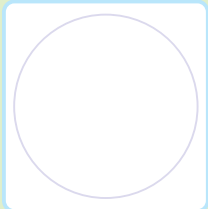
16. 坂下の道祖神



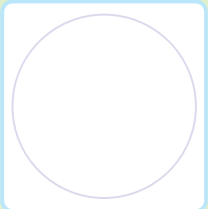
17. 大谷戸の道祖神



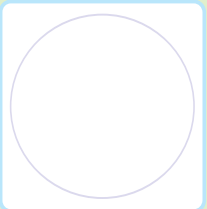
18. 相間・森の道祖神



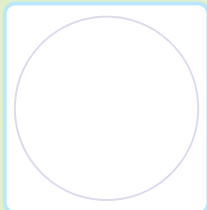
20. 戸春名神社の道祖神



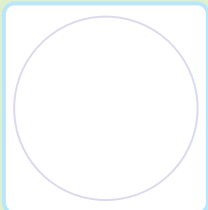
22. 鍛冶屋の道祖神



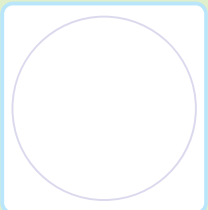
23. セツ石の道祖神



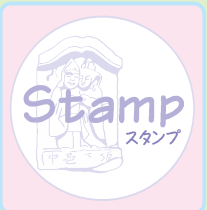
24. 中石津の道祖神



27. 上野天満宮の道祖神



28. 下タ村（稲荷）の道祖神



24. 中石津の道祖神



28. 下タ村の道祖神

## 倉渕の道祖神

倉渕地域は道祖神の宝庫と言われています。七十七か所、百十四基という数はもちろん、造形的にも優れたものが多く、これは道祖神信仰が倉渕地域の歴史風土に育てられ、人々の精神生活の中に根強く生きてきたと考えられます。倉渕地域は鎌倉時代から「街道の村」として栄えてきました。多くの人々が通るということは、様々な病気の侵入や災いをもたらされたということです。そこで「塞（さい）の神」として人々が暮らしの安泰を願うと共に、旅人の安全を願う心が数多くの道祖神をもたらしたのではないのでしょうか。



23. セツ石の道祖神

## 水沼コースマップ



# 道祖神の里めぐり 水沼コースマップ

行程：約5km  
所要時間：2～2.5時間

📍：群馬バス停  
📍：ぐるりんバス停



24. 中石津 (なかいしづ)  
碑高71cm・碑巾46cm  
宝暦十三歳未八月吉日  
(1763年) 造立



23. セツ石 (ななついし)  
碑高50cm・碑巾28cm  
大きな石が7つあったことから  
起こった地名とされている  
が、現在は見当たらない。



74. 鍛冶屋 (かじや)  
碑高60cm・碑巾35cm  
「耳だれ神様」として信仰され、  
耳の病氣にかかった人が願を  
かけた。



22. 鍛冶屋 (かじや)  
碑高54cm・碑巾39cm  
「74」から右へ山道を登る



20. 戸春名 (とばるな) 神社  
碑高67cm・碑巾47cm

戸春名神社

倉淵地域の人たちは道祖神を大切にしています。

お願い

- 交通事故に遭わないよう注意しましょう。
- 駐車場は倉淵支所または道の駅くらぶち小栗の里をご利用ください。
- 自然や施設、標識などを傷つけないようにしましょう。
- タバコの投げ捨てはご遠慮ください。火気の扱いには注意しましょう。
- ゴミは捨てずに持ち帰りましょう。
- 道祖神を動かしたり、手を加えたりしないでください。
- マナーを守って、道祖神の里めぐりを楽しみましょう。



道祖神公園  
高崎北消防署 / 駐在所  
倉淵郵便局

至榛名山

至高崎市街

24から  
28まで700m  
(徒歩12分)

23から  
24まで240m  
(徒歩4分)

74から  
23まで300m  
(徒歩5分)

22から  
74まで50m  
(徒歩1分)

20から道の駅くらぶち  
小栗の里まで340m  
(徒歩6分)

13から  
20まで1050m  
(徒歩18分)

14から  
13まで290m  
(徒歩5分)

28から  
27まで430m  
(徒歩8分)

28-1. 下タ村 (したむら)  
碑高52cm・碑巾45cm  
享保十二歳正月吉日 (1727年)  
造立

28-2. 下タ村 (したむら)  
碑高58cm・碑巾37cm  
寛政六歳十二月吉日 (1794年)  
造立

28-3. 下タ村 (したむら)  
碑高56cm・碑巾36cm  
享保二十年卯八月日 (1735年)  
造立

28-4. 下タ村 (したむら)  
碑高64cm・碑巾39cm

28-5. 下タ村 (したむら)  
碑高56cm・碑巾44cm

14. 中郷 (なかごう)  
碑高104cm・碑巾70cm

16から  
14まで400m  
(徒歩7分)

27から  
18まで720m  
(徒歩12分)

18-1. 相間・森 (あいま・もり)  
碑高58cm・碑巾58cm  
安永七歳戌天七月十四日 (1778年)  
造立

18-2. 相間・森 (あいま・もり)  
碑高87cm・碑巾35cm

17. 大谷戸 (だいがいと)  
碑高60cm・碑巾33cm

16. 坂下 (さかした)  
碑高56cm・碑巾36cm  
寛政二戌九月吉日 (1790年)  
造立

13-1. 下水沼 (しもみずぬま)  
碑高70cm・碑巾34cm  
13-2. 下水沼 (しもみずぬま)  
碑高90cm・碑巾67cm  
大正八歳十二月吉日 (1919年)  
造立

13-2. 下水沼 (しもみずぬま)  
碑高90cm・碑巾67cm  
大正八歳十二月吉日 (1919年)  
造立

13-2. 下水沼 (しもみずぬま)  
碑高90cm・碑巾67cm  
大正八歳十二月吉日 (1919年)  
造立

27-1. 上野 (うえの) 天満宮  
碑高58cm・碑巾43cm  
享和二壬戌年四月吉日 (1802年)  
造立  
全部で3体あったが、そのうち27-1は盗難に遭い、現在は台座しか残っていない。

27-2. 上野 (うえの) 天満宮  
碑高43cm・碑巾32cm

17. 大谷戸 (だいがいと)  
碑高60cm・碑巾33cm

16. 坂下 (さかした)  
碑高56cm・碑巾36cm  
寛政二戌九月吉日 (1790年)  
造立

13-1. 下水沼 (しもみずぬま)  
碑高70cm・碑巾34cm  
13-2. 下水沼 (しもみずぬま)  
碑高90cm・碑巾67cm  
大正八歳十二月吉日 (1919年)  
造立

13-2. 下水沼 (しもみずぬま)  
碑高90cm・碑巾67cm  
大正八歳十二月吉日 (1919年)  
造立

13-2. 下水沼 (しもみずぬま)  
碑高90cm・碑巾67cm  
大正八歳十二月吉日 (1919年)  
造立

13-2. 下水沼 (しもみずぬま)  
碑高90cm・碑巾67cm  
大正八歳十二月吉日 (1919年)  
造立

27-1. 上野 (うえの) 天満宮  
碑高58cm・碑巾43cm  
享和二壬戌年四月吉日 (1802年)  
造立  
全部で3体あったが、そのうち27-1は盗難に遭い、現在は台座しか残っていない。

27-2. 上野 (うえの) 天満宮  
碑高43cm・碑巾32cm

17. 大谷戸 (だいがいと)  
碑高60cm・碑巾33cm

16. 坂下 (さかした)  
碑高56cm・碑巾36cm  
寛政二戌九月吉日 (1790年)  
造立

13-1. 下水沼 (しもみずぬま)  
碑高70cm・碑巾34cm  
13-2. 下水沼 (しもみずぬま)  
碑高90cm・碑巾67cm  
大正八歳十二月吉日 (1919年)  
造立

13-2. 下水沼 (しもみずぬま)  
碑高90cm・碑巾67cm  
大正八歳十二月吉日 (1919年)  
造立

13-2. 下水沼 (しもみずぬま)  
碑高90cm・碑巾67cm  
大正八歳十二月吉日 (1919年)  
造立

13-2. 下水沼 (しもみずぬま)  
碑高90cm・碑巾67cm  
大正八歳十二月吉日 (1919年)  
造立

27-1. 上野 (うえの) 天満宮  
碑高58cm・碑巾43cm  
享和二壬戌年四月吉日 (1802年)  
造立  
全部で3体あったが、そのうち27-1は盗難に遭い、現在は台座しか残っていない。

27-2. 上野 (うえの) 天満宮  
碑高43cm・碑巾32cm

17. 大谷戸 (だいがいと)  
碑高60cm・碑巾33cm

16. 坂下 (さかした)  
碑高56cm・碑巾36cm  
寛政二戌九月吉日 (1790年)  
造立

13-1. 下水沼 (しもみずぬま)  
碑高70cm・碑巾34cm  
13-2. 下水沼 (しもみずぬま)  
碑高90cm・碑巾67cm  
大正八歳十二月吉日 (1919年)  
造立

13-2. 下水沼 (しもみずぬま)  
碑高90cm・碑巾67cm  
大正八歳十二月吉日 (1919年)  
造立

13-2. 下水沼 (しもみずぬま)  
碑高90cm・碑巾67cm  
大正八歳十二月吉日 (1919年)  
造立

13-2. 下水沼 (しもみずぬま)  
碑高90cm・碑巾67cm  
大正八歳十二月吉日 (1919年)  
造立

27-1. 上野 (うえの) 天満宮  
碑高58cm・碑巾43cm  
享和二壬戌年四月吉日 (1802年)  
造立  
全部で3体あったが、そのうち27-1は盗難に遭い、現在は台座しか残っていない。

27-2. 上野 (うえの) 天満宮  
碑高43cm・碑巾32cm

17. 大谷戸 (だいがいと)  
碑高60cm・碑巾33cm

16. 坂下 (さかした)  
碑高56cm・碑巾36cm  
寛政二戌九月吉日 (1790年)  
造立

13-1. 下水沼 (しもみずぬま)  
碑高70cm・碑巾34cm  
13-2. 下水沼 (しもみずぬま)  
碑高90cm・碑巾67cm  
大正八歳十二月吉日 (1919年)  
造立

13-2. 下水沼 (しもみずぬま)  
碑高90cm・碑巾67cm  
大正八歳十二月吉日 (1919年)  
造立

13-2. 下水沼 (しもみずぬま)  
碑高90cm・碑巾67cm  
大正八歳十二月吉日 (1919年)  
造立

13-2. 下水沼 (しもみずぬま)  
碑高90cm・碑巾67cm  
大正八歳十二月吉日 (1919年)  
造立

27-1. 上野 (うえの) 天満宮  
碑高58cm・碑巾43cm  
享和二壬戌年四月吉日 (1802年)  
造立  
全部で3体あったが、そのうち27-1は盗難に遭い、現在は台座しか残っていない。

27-2. 上野 (うえの) 天満宮  
碑高43cm・碑巾32cm

17. 大谷戸 (だいがいと)  
碑高60cm・碑巾33cm

16. 坂下 (さかした)  
碑高56cm・碑巾36cm  
寛政二戌九月吉日 (1790年)  
造立

13-1. 下水沼 (しもみずぬま)  
碑高70cm・碑巾34cm  
13-2. 下水沼 (しもみずぬま)  
碑高90cm・碑巾67cm  
大正八歳十二月吉日 (1919年)  
造立

13-2. 下水沼 (しもみずぬま)  
碑高90cm・碑巾67cm  
大正八歳十二月吉日 (1919年)  
造立

13-2. 下水沼 (しもみずぬま)  
碑高90cm・碑巾67cm  
大正八歳十二月吉日 (1919年)  
造立

13-2. 下水沼 (しもみずぬま)  
碑高90cm・碑巾67cm  
大正八歳十二月吉日 (1919年)  
造立

27-1. 上野 (うえの) 天満宮  
碑高58cm・碑巾43cm  
享和二壬戌年四月吉日 (1802年)  
造立  
全部で3体あったが、そのうち27-1は盗難に遭い、現在は台座しか残っていない。

27-2. 上野 (うえの) 天満宮  
碑高43cm・碑巾32cm

17. 大谷戸 (だいがいと)  
碑高60cm・碑巾33cm

16. 坂下 (さかした)  
碑高56cm・碑巾36cm  
寛政二戌九月吉日 (1790年)  
造立

13-1. 下水沼 (しもみずぬま)  
碑高70cm・碑巾34cm  
13-2. 下水沼 (しもみずぬま)  
碑高90cm・碑巾67cm  
大正八歳十二月吉日 (1919年)  
造立

13-2. 下水沼 (しもみずぬま)  
碑高90cm・碑巾67cm  
大正八歳十二月吉日 (1919年)  
造立

13-2. 下水沼 (しもみずぬま)  
碑高90cm・碑巾67cm  
大正八歳十二月吉日 (1919年)  
造立

13-2. 下水沼 (しもみずぬま)  
碑高90cm・碑巾67cm  
大正八歳十二月吉日 (1919年)  
造立

27-1. 上野 (うえの) 天満宮  
碑高58cm・碑巾43cm  
享和二壬戌年四月吉日 (1802年)  
造立  
全部で3体あったが、そのうち27-1は盗難に遭い、現在は台座しか残っていない。

27-2. 上野 (うえの) 天満宮  
碑高43cm・碑巾32cm

17. 大谷戸 (だいがいと)  
碑高60cm・碑巾33cm

16. 坂下 (さかした)  
碑高56cm・碑巾36cm  
寛政二戌九月吉日 (1790年)  
造立

13-1. 下水沼 (しもみずぬま)  
碑高70cm・碑巾34cm  
13-2. 下水沼 (しもみずぬま)  
碑高90cm・碑巾67cm  
大正八歳十二月吉日 (1919年)  
造立

13-2. 下水沼 (しもみずぬま)  
碑高90cm・碑巾67cm  
大正八歳十二月吉日 (1919年)  
造立

13-2. 下水沼 (しもみずぬま)  
碑高90cm・碑巾67cm  
大正八歳十二月吉日 (1919年)  
造立

13-2. 下水沼 (しもみずぬま)  
碑高90cm・碑巾67cm  
大正八歳十二月吉日 (1919年)  
造立

27-1. 上野 (うえの) 天満宮  
碑高58cm・碑巾43cm  
享和二壬戌年四月吉日 (1802年)  
造立  
全部で3体あったが、そのうち27-1は盗難に遭い、現在は台座しか残っていない。

27-2. 上野 (うえの) 天満宮  
碑高43cm・碑巾32cm

17. 大谷戸 (だいがいと)  
碑高60cm・碑巾33cm

16. 坂下 (さかした)  
碑高56cm・碑巾36cm  
寛政二戌九月吉日 (1790年)  
造立

13-1. 下水沼 (しもみずぬま)  
碑高70cm・碑巾34cm  
13-2. 下水沼 (しもみずぬま)  
碑高90cm・碑巾67cm  
大正八歳十二月吉日 (1919年)  
造立

13-2. 下水沼 (しもみずぬま)  
碑高90cm・碑巾67cm  
大正八歳十二月吉日 (1919年)  
造立

13-2. 下水沼 (しもみずぬま)  
碑高90cm・碑巾67cm  
大正八歳十二月吉日 (1919年)  
造立

13-2. 下水沼 (しもみずぬま)  
碑高90cm・碑巾67cm  
大正八歳十二月吉日 (1919年)  
造立

27-1. 上野 (うえの) 天満宮  
碑高58cm・碑巾43cm  
享和二壬戌年四月吉日 (1802年)  
造立  
全部で3体あったが、そのうち27-1は盗難に遭い、現在は台座しか残っていない。

27-2. 上野 (うえの) 天満宮  
碑高43cm・碑巾32cm

17. 大谷戸 (だいがいと)  
碑高60cm・碑巾33cm

16. 坂下 (さかした)  
碑高56cm・碑巾36cm  
寛政二戌九月吉日 (1790年)  
造立

13-1. 下水沼 (しもみずぬま)  
碑高70cm・碑巾34cm  
13-2. 下水沼 (しもみずぬま)  
碑高90cm・碑巾67cm  
大正八歳十二月吉日 (1919年)  
造立

13-2. 下水沼 (しもみずぬま)  
碑高90cm・碑巾67cm  
大正八歳十二月吉日 (1919年)  
造立

13-2. 下水沼 (しもみずぬま)  
碑高90cm・碑巾67cm  
大正八歳十二月吉日 (1919年)  
造立

13-2. 下水沼 (しもみずぬま)  
碑高90cm・碑巾67cm  
大正八歳十二月吉日 (1919年)  
造立

27-1. 上野 (うえの) 天満宮  
碑高58cm・碑巾43cm  
享和二壬戌年四月吉日 (1802年)  
造立  
全部で3体あったが、そのうち27-1は盗難に遭い、現在は台座しか残っていない。

27-2. 上野 (うえの) 天満宮  
碑高43cm・碑巾32cm

17. 大谷戸 (だいがいと)  
碑高60cm・碑巾33cm

16. 坂下 (さかした)  
碑高56cm・碑巾36cm  
寛政二戌九月吉日 (1790年)  
造立

13-1. 下水沼 (しもみずぬま)  
碑高70cm・碑巾34cm  
13-2. 下水沼 (しもみずぬま)  
碑高90cm・碑巾67cm  
大正八歳十二月吉日 (1919年)  
造立

13-2. 下水沼 (しもみずぬま)  
碑高90cm・碑巾67cm  
大正八歳十二月吉日 (1919年)  
造立

13-2. 下水沼 (しもみずぬま)  
碑高90cm・碑巾67cm  
大正八歳十二月吉日 (1919年)  
造立

13-2. 下水沼 (しもみずぬま)  
碑高90cm・碑巾67cm  
大正八歳十二月吉日 (1919年)  
造立

※道祖神の番号は、写真集「倉淵の道祖神」に掲載されている番号で、写真集は倉淵公民館で販売しております。

■発行：高崎市倉淵支所 地域振興課 (高崎市倉淵町三ノ倉303 電話：027-378-3111)